



## 『地域住民と共にまちづくり』

朝酌地域まちづくり推進協議会

会長 古藤弘巳

今年度四月から、吉岡前会長より引継ぎ朝酌地域まちづくり推進協議会の会長を務めることになりました。重責と戸惑いもありますが、地域住民の皆様を始め、関係諸氏等のご協力を頂き推進して参りたいと思います。よろしくお願い致します。

三年間に渡り新型コロナウイルスに悩まされ、公民館活動も停止状態にあるなかで、まちづくり推進では、朝酌地域を大きな枠組みで考え、「豊かな自然を生かした地域で住みたい」と想って頂ける夢を一步でも前進出来るような取り組みができればと考えます。現在進んでおります、西尾、朝酌、矢田、福富、大井、大海崎各地区の大橋川改修事業を始め、観光庁の支援事業に採択される予定の、矢田の渡しと地域周辺等の活用・又大海崎地区の目無水池周辺等の整備事業を目指した観光地になるような、さまざまなまちづくりが考えられると思います。

そして、朝酌地域の拠点でもありません。公民館についても、建築後すでに四十年以上が経過しており、近い時期に新築・建て替え予定の話も皆様にご報告できれば…と期待するところで、建て替えをすることになれば、老

若男女誰でも気軽に顔を出せるように、建設予定地も平地で広々とした立地条件が望まれると考え、公民館を中心とし周辺に小学校・幼稚園・郵便局・交番・そして福祉施設等々どのような形で関りをもつ事ができ、一人ひとりが行き交うまちづくりが出来る様になればと考えます。

若い人が定住地として、「この朝酌地域で住みたい・暮らしたい」と思っ頂けるように、各町内会・自治会も一緒に考え、人口減少・少子高齢化に一役を担えればと考えます。

今後、朝酌地域まちづくり推進協議会として、以前にも開催した、地域住民代表者等と意見交換の場が儲けられれば、新たに朝酌地域の現状と今後の対応策等を含めた話し合いができ、若い世代を始め皆さんの意見等を取り纏め、今後のまちづくり推進の一助になればと考えます。

多くの貴重な意見等を活かし、朝酌地域が安全で住みやすい街になればと思います、皆様とともに活動できるように頑張ります。

以上で、朝酌地域まちづくり推進協議会長の就任の挨拶とさせて頂きます。今後ともよろしくお願ひします。



# 写真でみる 活動のひとコマ



社会見学  
～しまね海洋館アクアス～  
(5月30日)



ゴーヤ苗配布  
(5月19日)



春の交通安全運動  
(4月12日)



運営協議会総会  
(5月11日)



朝酌矢田Ⅱ遺跡見学  
(7月14日)



公民館周辺環境整備  
(6月11日)



青空健康教室  
～ペタンク大会(寿会)～  
(6月8日)



防災学習  
(8月3日)



行灯づくり教室  
(7月28日)



紙芝居  
「矢田のかわこ」読み聞かせ会  
(7月25日)



絵手紙教室  
(10月27日)



環境部視察研修  
～自然エネルギー～  
(10月24日)



環境パトロール  
(10月21日)





生け花教室  
(11月7日)



レク式体カテック  
(11月7日)



環境学習  
クールチョイス  
(10月31日)



お抹茶体験教室  
(11月22日)



朝酌地区戦没者慰霊祭  
(11月16日)



朝酌歴史講座  
(11月10日)



そば打ち体験教室  
(1月12日)



板付きしめ飾り教室  
(12月21日)



市民憲章かるた朝酌大会  
(12月4日)



あさくみ  
**文化作品展**  
11月8日~12日





# 令和4年度子ども会の活動から ～隠岐の島体験～

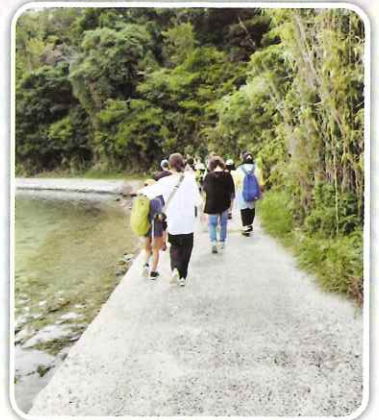
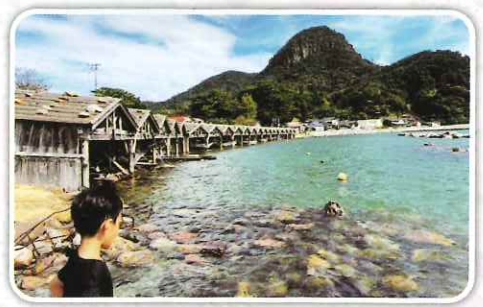
朝酌地区子ども会育成協議会

会長 明 事 忍



出来ないくらい時間の価値が違う  
と思っっています。少しでも状況が  
改善し、チャンスがあれば子ども  
たちに「今しかできない」「朝酌  
地区子ども会らしい」素敵な思い  
出を作っつてあげたいと思っいま  
した。月日が過ぎると徐々に状況  
は改善していき「イベントをやっ  
ても良いんじゃないね」みたいな雰  
囲気になってきたので、思い切っつて  
「隠岐の島体験」を計画しました。  
状況が改善したといっつても感染対  
策には十分に気を付けなければな

令和四年四月、私が朝酌地区子ども会育成協議会の会長に就任したときはコロナ禍三年目に突入し、例年実施していた各種行事は殆ど開催する事ができず、今の子どもたちに対して何も出来ない事が本当に悔しく申し訳ない気持ちでした。私は大人の三年間と子どもの三年間では比べることが出来ないくらい時間の価値が違うと思っっています。少しでも状況が改善し、チャンスがあれば子どもたちに「今しかできない」「朝酌地区子ども会らしい」素敵な思い出を作っつてあげたいと思っいました。月日が過ぎると徐々に状況は改善していき「イベントをやっつても良いんじゃないね」みたいな雰囲気になってきたので、思い切っつて「隠岐の島体験」を計画しました。状況が改善したといっつても感染対策には十分に気を付けなければな



らず参加の応募があるのかとても不安でしたが、想定した人数よりも多くの家族から応募があった事に安堵し、感染対策等について何度も再確認を行いました。

九月十七日(土)、七類港に集合した参加者を見ると、初めてみる大型フェリーにビックリ顔の子どもたちや、「久しぶりの隠岐の島だわ」と子どもにも戻ったような笑顔の保護者たちでフェリーに乗る前から興奮状態でした。初めて

大型フェリーに乗る子どもが多かったので船酔いを心配していましたが、みんな元気に西郷港へ到着しました。隠岐の島は本当に海が綺麗で自然豊かな素晴らしい所です。この素晴らしい景色を子どもたちに伝えるために今回は三つのイベントを行いました。

一つ目は海岸沿いを歩くトレッキングです。専門家の先生の説明を聞きながら地層や化石を見たり触ったりして勉強しました。地球

というスケールの大きい話を聞くと人間の小ささを感じ、雄大で素敵な自然をいつまでも残さないといけな

二つ目は砂

浜でカヤック体験です。初めてカヤックに乗った人も多かったですが、インストラクターの説明も分かり易く、親子や友達と二人乗りのカヤックに乗り込み、雲一つない晴天、真っ青な海の中をゆっく

り自由に漕ぎ回りました。予定していた時間を延長するほど無邪気に遊び、日常の忙しさを忘れてとても楽しいひと時でした。三つめは家族対抗でのロゲイニングです。出題された問題を歩きながら解き、その正解数と約五キロ先の目的地への到着タイムを競うゲームでした。知らない場所

渡された一枚の地図を頼りにルートを決め、家族で話し合いながら問題を解いていくとても楽しく、とても疲れたイベントでした。今回、参加された方から「良かった」「楽しかった」との声を多くいただきました。先の見えないコロナ禍ですが、子どもたちに素敵な思い出と「朝酌地区で良かった」と思える行事を出来る限り開催したいと思っいます。





# 「地域で学ぶ 地域に学ぶ『まつえ学』」

松江市立皆美が丘女子高等学校

校長 中村 訓子

昭和四十二（一九六七）年一月に本校が皆美が丘の地に移転してから半世紀以上の時が流れました。校史には、母衣校舎から移転の日には荒天にもかかわらず、西尾地区の皆様にもかく出迎えていただいたとの記述がみられます。

以来、地域の皆様には、様々な形で本校の教育活動を支えていただいています。

二年前、本校は松江市立皆美が丘女子高等学校と校名を変えて、新たなスタートを切りましたが、その中でも「まつえ学」という教

科を学校独自で設定し、地域だけでなく、地域を支えようと努めていらつしやる方々からも学ぶ授業を進めようとしているところです。

昨年度は、卒業生が紙芝居「矢田のかわこ」の英訳のお手伝いをさせていただきましたが、今年度は、一年生の授業で、まず、本校の敷地にあった東照宮と圓流寺について学び、この地が松江藩にとって重要な場所であったということに思いをはせるとともに、当時は水上交通が重要な交通手段と

なっていたということ学びました。また、矢田の渡しに乗船させていただいたり、松江バイオマス発電所を見学させていただいたりして、これまでであったものを新たな視点で活用することが未来をひらいていくことにつながるといことも学ばせていただきました。

いづれも朝酌公民館様を通じて地域の方におつなぎいただき、地域の方にご説明いただいたおかげで、地域を支えていらつしやる皆様の熱い思いを感じる機会になりました。十一月には、この朝酌地区での学びのまとめとなる発表会を開き、ご指導いただいた地域の方にもおいでいただきましたが、その発表の中で、「自分は矢田の渡しでの活性化に努めていらつしやる方の跡を継いで、矢田の渡しを

盛り上げていきたい。」と発言した生徒もおり、地域だけでなく、地域の人そのものから学ぶことの大きさを感じたところでした。

また、二年生普通科の「観光・ビジネスエリア」の学習では、公民館様にご紹介いただいたマスケットキャラクターの「あさまる君」を使って学校周辺の歴史的なスポットを紹介する映像を作成することにチャレンジしているところです。

少しずつではありますが、地域の皆様とともに活動したり、学校の様子をお伝えしたりする機会を開いて、これまで以上に地域の皆様に愛される学校として成長してまいりたいと思っています。引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



圓流寺



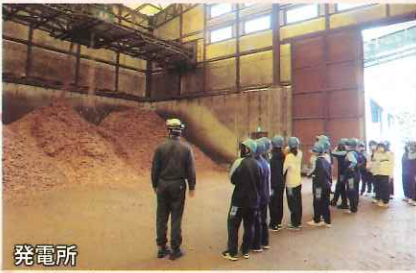
圓流寺



圓流寺



圓流寺



発電所



発電所



矢田の渡し



すやま ゆうと  
**須山 結翔** ちゃん  
令和4年1月生まれ  
朝酌

なかむら かえて  
**中村 楓** ちゃん  
令和4年11月生まれ  
朝酌

なかむら こずえ  
**中村 梢** ちゃん  
令和4年11月生まれ  
朝酌

**お誕生おめでとうございます。**  
(令和4年2月〜令和5年1月届出分)  
朝酌地区社会福祉協議会では、子育て支援事業として地区居住の方に誕生祝いの贈呈を行っています。お子様が誕生されましたら、各町内会・自治会長さんまでご連絡ください。

おがわ あいか  
**小川 葵衣花** ちゃん  
令和3年9月生まれ  
西尾

## わんぱくくらぶ

乳幼児教室『わんぱくくらぶ』では、月に1〜2回、0歳から4歳までの乳幼児とその保護者で活動しています。水遊びやクリスマス会などの季節のイベントや食育・歯育、親子などで、情報交換や親子での交流を楽しんでいます。





### 公民館使用について

#### 【利用の許可について】

- ・公民館使用申請書を提出して下さい。
- ・1か月前より受け付けます。
- ・電話での申し込みは、後で必ず使用申請書を提出して下さい。

#### 【使用時間について】

- ・午前9時から午後10時まで

#### 【鍵の貸出・返却について】

##### （貸出）

- ・閉館後（平日の午後5時以降）使用する場合は、その日の午後5時までに借りて来てください。
- ・土曜日・日曜日の場合：金曜日の午後5時までに借りて来てください。
- ・祝日の場合：前日の午後5時までに借りて来てください。

##### （返却）

- ・カギは、戸締り、消灯等の確認をした後、玄関横のポストに返却して下さい。

#### 【備品等の利用について】

- ・備品等を利用したときは、必ず元の場所に戻して下さい。
- ・備品等を破損・紛失した場合は、公民館長に届けて下さい。

#### 【終了点検について】

- （会場使用責任者は使用后、後始末等を確認して下さい）
- ・使用後は、「公民館使用簿」に必ず記入して下さい。

#### 【部屋の清掃・ゴミの持ち帰りにについて】

- ・火気の点検（ガスの元栓等）
- ・消灯（部屋、廊下、トイレ、玄関等）
- ・と換気扇の停止、戸締り
- ・使用後は部屋の清掃（掃除機がけ）をして下さい。
- ・出したごみは各自で持ち帰って下さい。（生ごみ・ダンボール等）

### ご芳志ありがとうございました

(令和4年7月1日〜令和5年1月26日 朝酌公民館受付順)

ご芳志者名	地区	ご芳志者名	地区
渡部 孝幸様	朝酌	古藤 昭弘様	大海崎
小原 斉様	西尾団地	石原 智之様	持田
青山 圭二様	朝酌	野津 康實様	福富
野津由美子様	福富	松浦 茂様	矢田
古藤 公典様	大海崎	稲場 光吉様	福富
野津 明男様	大井	野津 孝志様	大井
小川 健志様	西尾団地	隅岡 強様	朝酌
吉岡 悟様	西尾	松本美知雄様	西尾
森江 敏治様	朝酌	野津 透様	大井

以上の方々から、朝酌地区社会福祉協議会へご芳志をいただきました。

寄付金は、松江市篤志寄付金配分委員会へ送金し、半額が地元へ還元されます。直接松江市社会福祉協議会へ持参されても、地元へ半額還元されます。

この篤志寄付金は、当社協の大切な財源として福祉事業のために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

### 朝酌公民館ホームページ

講座等イベントの情報や様子を皆さまにお届けいたします。



- ・ネットで検索 **朝酌公民館**
- ・スマホで検索 (QRコード)

